

2016

参加無料

にいがたワーク&ライフフォーラム in 新発田



9.24(土) → 25(日)
月岡温泉 清風苑 → 敬和学園大学



12:45 オープニング

13:25 フォーラム記念講演

一座の目的はひとつ。
子どもたちに次のことを伝えることです。
「人生には思いもよらないことがある。
家がなくなることもある。
家族を失うこともある。
でも、子どもたちよ、
たとえそうでも生きてさえいれば、出会える。
生きてさえいれば、きっと笑える日が来る」。

いきわら いちざ

奥田知志 + 生笑一座



元ホームレス一座 生きる意味説くトークショー

15:45 全体交流セッション

まちカフェ

MACHI cafe

膝の上に大きな円卓を置いて、みんなで楽しくテーマに沿って語り合う、それが全体交流セッション「まちカフェ」です。



17:30 全体交流会

※別途参加費が必要となります。

25日(日)のセッションにもご期待ください

ユニークな12のセッションをご用意しました。詳しくは裏面をご覧ください。



DJ ミノル クリス 新発田城



お問い合わせ

実行委員会 事務局 (ろうきん財団)

tel.025-288-5273

〒950-0965 新潟市中央区新光町 6 番地 2
fax.025-288-5274

E-mail info@zaidan-hukushi.or.jp

- 主催：2016 にいがたワーク&ライフフォーラム in 新発田実行委員会
- 共催：一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会、新潟県労働金庫、新潟県総合生活協同組合、一般財団法人 新潟ろうきん福祉財団
- 後援：新潟県、新発田市、社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会、敬和学園大学、NPO法人 都岐沙羅パートナーズセンター

フードドライブ、開催します

2日間共、総合受付脇で寄付を受け付けています。

フードバンク活動とは、賞味期限内でまだ食べられるのに廃棄されてしまう食品を、企業や個人から受け、食べ物に困っている人や施設などに配布する活動のことを言います。

食品の寄付受付

寄付いただきたい食品

- ①未開封品
 - ②常温保管が可能
 - ③賞味期限が2ヶ月以上残っている
- ※アルコール類、なま物等、衣服等はご遠慮ください。



TEL 025-384-4466

http://foodbank-niigata.org/

9月24日(土)、25日(日)の各プログラムに託児所を用意しています。

お申込は、別途申込書にてお願いします。

9.25(日) セッション一覧

会場：敬和学園大学


2016 にいがたワーク&ライフフォーラム in 新発田

参加無料

9月24日(土)、25日(日)の各プログラムに託児所を用意しています。

9:00

基調講演



演題 「賀川豊彦～労福協運動」

早稲田大学教授
篠田 徹氏

早稲田大学第一文学部中国文学科卒業。早稲田大学政治学研究所博士課程、北九州大学法学部専任講師を経て、97年から現職。専門は比較労働政治。主要著書に「世紀末の労働運動」岩波書店。「2025年 日本の構想(共著) 岩波書店、「ポスト福祉国家とソーシャル・ガバナンス」(共著) ミネルヴァ書房などがある。

10:10

10:25

セッション第1グループ

1 DJ ミノルクリスの生講演
～新発田の皆さん、愛しています!～

F.M.新潟で活躍中のDJミノルクリス氏。彼が数々の成功と挫折から培った「伝えること・伝える方の大切さ」についてお話をいただきます。渡米・起業等紆余曲折を経たエピソードはもちろん、放送では聴けないような話も聴けるかも!?『人生をより豊かに生きる為のコミュニケーション』について共に学びましょう!

主催：2016 新発田新世代リーダーズサミット実行委員会

5 食の映画祭& 食品廃棄ロス削減シンポジウム

敬和学園大学の教授と学生が参加した手作りのシンポジウム・映画祭を行う予定。「もったいない」から「ありがとう」を基本理念に「食の命」の大切さを伝えてゆきます。生活困窮者への支援はもちろん、食品の廃棄ロス削減に対する取組みが必要であり、関連映画とシンポジウムで理解を深め、この問題を解決する糸口にしていきたいです。

主催：フードバンクにいがた

2 考えてみよう SNS やスマホとの付き合い方

くろうきん>が独自作成し新潟県下の全中学校へ無償で配布した「中学生の安心・安全な生活をサポートすべく、SNSやスマホの活用における啓発DVD」を視聴いただくとともに、有識者によるパネルディスカッションを併用して参加者とともに現状把握と問題意識の共有をはかる。

主催：新潟県労働金庫・総合生協

6 ひとひと 女と男 もっと自分らしく生きるために
～それぞれの働き方、生き方を考えよう～

いろいろな職業や、年代の方から、働くなかで感じていること、感じてきたことを話していただき、会場の反応も取り入れながら、トークセッションを行います。男女の性別による固定的な役割分担意識の解消、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)等の推進を図るため、今の自分を見つめ直していきましょう。

主催：新発田市(男女共同参画推進団体懇談会)

3 イマドキの生きづらさを考える
～「ふくし」と「くらし」と「しごと」～

労働環境や家族構造の変化などによって、日常生活や友達とのコミュニケーションに困っている若者、社会参加する機会や環境が整っていない若者など、将来に希望を見出せない状況があります。若者たちが抱える生きづらさをひもとき、「ふくし」「くらし」「しごと」等の視点で、若者が孤立しない地域づくりを目指します。

主催：新発田市社会福祉協議会

7 若者を応援する地域のつながり
～おせっかいサポーター養成講座～

様々な困難や不安から働くことに一歩踏み出せない消極的な若者たちが全国に56万人ほどいるとの調査があります。こうした若者たちが一歩踏み出せるために出来ることを考える市民講座を開催します。「自信を失いかけている若者」をおせっかいの方で励まし勇気づける取組みを学びます。若者の支援に興味・関心のある方を待ちしております。

主催：下越地域若者サポートステーション

4 働く者の労働衛生
～生活習慣病予防とお口の健康～

歯科医師会と連携!「全身の健康」を保つためには「歯の健康」を保ち、いつまでも自分の歯でよく噛みよく味わうことが大切。バランス良い食事をしっかりと噛んで食べることは「肥満の予防」「メタボリックシンドロームの予防」につながる。「歯周病」と「全身の病気」は深い関係がある。歯の健康に興味のある方必見!

主催：連合新潟

8 障がいのある人も生き生きと働ける職場づくり
～精神障がい者と共に働くということ～

障がい者雇用促進法改正に伴い、平成30年4月から、精神疾患を抱えた方の雇用促進も図られることとなります。実際に一緒に働く人たちが障がいを抱えた人たちとの間で、たとえばハラスメント等のトラブルを引き起こすことのないよう、一緒に気持ちよく働ける職場作りを提案します。

主催：弁護士法人新潟第一法律事務所

11:55

昼食

12:35

セッション第2グループ

9 まちあるき A
新発田城じっくり見学コース


城下町・新発田を象徴する新発田城は県内で唯一、江戸時代の城郭が現存するお城です。美しい石垣や平成16年に復元された三階櫓や辰巳櫓など、観光ガイドさんとともに見学します。

主催：NPO法人都岐沙羅パートナーズセンター & NPO法人まちづくり学校

12:35

12 上映会「風の波紋」と
小林監督によるトーク

新潟県の長野県境に近い豪雪地帯。十日町、松之山、津南、上越、長野県栄村などが映画の舞台です。手間を惜しまず丹念に育てられた米や野菜が、私たちの日々の暮らしを彩るように、心を込めて作られた一本の映画が、人生の大切な糧となることがあります。この映画は、『阿賀に生きる』『阿賀の記憶』のスタッフが、5年の歳月をかけてじっくりと作り上げた映画です。上映終了後、小林監督によるトークもぜひお聴きください。



10 まちあるき B
寺町清水谷エリアを歩き、歴史を感じるコース

城下町・新発田には江戸時代・幕末の雰囲気は今に残っています。大きな寺が軒を連ねる寺町や美しい庭園・清水園を歩き、歴史を感じます。

主催：NPO法人都岐沙羅パートナーズセンター & NPO法人まちづくり学校

11 城下町新発田の和菓子作り体験

歴代藩主が茶道に力を入れた新発田藩では、和菓子にも力を入れ、京都方面から新しい技術を取り入れながら、質の良い物が作られるようになったといわれています。「寿堂」の店主から、新発田の和菓子の歴史の話をお聞きし、実際に2種類の和菓子作りを体験します。

※出来るだけ、エプロンや手拭タオルを持参ください。 主催：下越地区労福協

14:05

14:35

主催：下越地区労福協